

新まちづくり計画（H16～18）事業総括調書

施策体系コード	5-1-2		事業名	特別支援教育研究モデル事業														
担当	教育委員会学校教育推進課 木谷 211-3851																	
全体計画（当初）																		
事業内容	障がいのある子どもの教育を推進するため平成15年3月に策定した「札幌市特別支援教育基本計画」に基づき、盲・聾・養護学校で学ぶ子どもが、一人ひとりの教育的ニーズに応じて地域で学び育つことのできる体制を段階的に整備することを目指して、その学びの拠点である地域の学校を中心とした支援の在り方について調査研究を行い、障がいのある子どもの教育の充実を図る。 （具体的な事業内容） 小学校4校をモデル事業実施校として指定し、盲・聾・養護学校（知的障がい、肢体不自由）との連携・協力の下、障がい種別毎に地域学習の在り方について調査研究を実施		＜年度別の事業内容＞															
			モデル事業の開始当初は、地域学習校（モデル事業校）と協力校との連携の在り方や、モデル校における学校内の支援体制の整備を中心とした調査研究を実施してきたが、2年目以降は「個別の指導計画」に基づいた地域学習の在り方等の地域学習の内容に踏み込んだ調査研究を行うこととしている。															
事業内容（量・場所・規模等）	平成16年度事業内容（決算）		平成17年度事業内容（決算）															
	<p>次の小学校4校をモデル事業校として指定し、盲・聾・養護学校（知的障がい・肢体不自由）の4校の協力のもと、地域学習のあり方などの調査研究を実践的に進めた。</p> <table border="0"> <tr> <td>【障がい種】</td> <td>【モデル事業校】</td> <td>【協力校】</td> </tr> <tr> <td>視覚障がい</td> <td>札幌小学校（東区）</td> <td>札幌盲学校（江別市）</td> </tr> <tr> <td>聴覚障がい</td> <td>新陽小学校（北区）</td> <td>札幌聾学校（北区）</td> </tr> <tr> <td>知的障がい</td> <td>手稲北小学校（手稲区）</td> <td>星置養護学校（手稲区）</td> </tr> <tr> <td>肢体不自由</td> <td>藻岩北小学校（南区）</td> <td>真駒内養護学校（南区）</td> </tr> </table> <p>【調査研究の内容】 「個別の指導計画」に基づいた地域学習活動の在り方 学びの拠点としての機能や役割を發揮する地域学習校の支援の在り方 地域学習校との連携の在り方 学校施設・設備の在り方 保護者や地域住民との協力体制の在り方</p>		【障がい種】	【モデル事業校】	【協力校】	視覚障がい	札幌小学校（東区）	札幌盲学校（江別市）	聴覚障がい	新陽小学校（北区）	札幌聾学校（北区）	知的障がい	手稲北小学校（手稲区）	星置養護学校（手稲区）	肢体不自由	藻岩北小学校（南区）	真駒内養護学校（南区）	<p>16年度に引き続き、小学校4校をモデル事業校として指定し、盲・聾・養護学校（知的障がい・肢体不自由）の4校の協力のもと、地域学習についての一層の理解啓発方法や、障がいに応じた受け入れ体制の整備などに重点を置き、引き続き研究を進めるため地域学習モデル事業を実施した。</p> <p>また、学校におけるボランティアネットワークの構築や運営の在り方等の調査研究を行い、その成果を継続的・機動的なボランティア活動の基礎づくりに活用していくため、新たに小学校2校をモデル事業校として指定し、特別支援教育ボランティア導入モデル事業を実施した。</p> <p>地域学習モデル事業 モデル事業校、協力校、調査研究内容ともに16年度と同様 特別支援教育ボランティア導入モデル事業</p> <p>【モデル事業校】 篠路小学校、北の沢小学校</p> <p>【調査研究の内容】 ボランティア活動者募集のあり方 ボランティア活動者、保護者、学校の連携のあり方 ボランティア活動者に対する研修のあり方 学校におけるボランティア活動の範囲のあり方 学校におけるボランティア活動の効果の検証</p>
【障がい種】	【モデル事業校】	【協力校】																
視覚障がい	札幌小学校（東区）	札幌盲学校（江別市）																
聴覚障がい	新陽小学校（北区）	札幌聾学校（北区）																
知的障がい	手稲北小学校（手稲区）	星置養護学校（手稲区）																
肢体不自由	藻岩北小学校（南区）	真駒内養護学校（南区）																
事業内容（量・場所・規模等）	平成18年度事業内容（決算）		評価（成果）															
	<p>地域学習モデル事業については、一定の成果を得たことから、17年度で終了し、18年度は学校におけるボランティアネットワークの構築や運営の在り方等の調査研究を行う「特別支援教育ボランティア導入モデル事業」のみを実施する。また、対象となる児童や保護者への配慮から名称を「学校支援ボランティア導入モデル事業」と変更し、実施することとする。</p> <p>【調査研究の内容】 ボランティア活動者募集のあり方 ボランティア活動者、保護者、学校の連携のあり方 ボランティア活動者に対する研修のあり方 学校におけるボランティア活動の範囲のあり方 学校におけるボランティア活動の効果の検証</p>		<p>地域学習モデル事業について、モデル事業校の具体的な取組みや研究成果を「報告書」としてまとめ、市内の小中学校に配布し、各校における地域学習の取組みに活用してもらった。</p> <p>学校支援ボランティア導入モデル事業については、各モデル事業校の地域の実状や対象となる児童の障がいの状況に応じた取り組みを行い、対象となる児童によっては、ボランティア活動者の障がいへの一定の理解が必要となることから、PTAや地域住民だけではなく、地域の大学とも協力して取組みを行った。また、前年度のモデル事業校の具体的な取組みや研究成果を「報告書」としてまとめ、市内の小中学校に配布し、各校でボランティアを導入する際の参考として活用してもらった。</p>															
課題																		
<p>学校支援ボランティア導入モデル事業について、17年度はボランティアによる支援の対象は肢体不自由の児童であったが、発達障がいのある児童生徒への対応も喫緊の課題であり、そのボランティア支援の在り方について調査研究を実施する必要がある。また、モデル事業の調査研究の成果をどのように市内の小中学校に還元していくかについても引き続き調査研究を実施する必要がある。</p>																		
19年度以降の方向性・事業の予定																		
<p>障がいのある子どもが健やかに地域で学び育つためには、学校生活や日常生活を安心して送ることができるよう、学校や身近な地域から障がいの種類や程度に応じた必要な支援を受けられる体制が求められていることから、地域ボランティアを整備する必要がある。このため、ボランティアネットワークの構築や運営の在り方について調査研究を行い、その成果を継続的・機動的なボランティア活動の基礎づくりに活用していく。</p>																		

新まちづくり計画（H16～18）事業総括調書 (単位:千円)

施策体系コード		5-1-2		事業名			特別支援教育研究モデル事業		
<b>事業費の推移</b>									
項目			16年度	17年度	18年度	計	進捗率(%)		
計画	事業費		1,000	1,000	1,000	3,000	-		
	財源内訳	国・道支出金				0	-		
		市債				0	-		
		その他				0	-		
		一般財源	1,000	1,000	1,000	3,000	-		
実績	事業費		738	629	510	1,877	62.6		
	財源内訳	国・道支出金	0	0	0	0	-		
		市債	0	0	0	0	-		
		その他	0	0	0	0	-		
		一般財源	738	629	510	1,877	-		
計画との差異(予算・事業内容・規模・時期等)									
[全体][16年度][17年度][18年度]									
地域学習モデル事業校である4校の小学校においては、ボランティアの需要が低く、ボランティア導入に係る調査研究を行うことが難しい環境であったため、17年度より地域学習モデル事業とあわせ、学校におけるボランティアネットワークの構築や運営の在り方について調査研究を行う「特別支援教育ボランティア導入モデル事業」を実施した。また、地域学習モデル事業については、一定の成果を得たことから、17年度で終了し、18年度は学校における「特別支援教育ボランティア導入モデル事業」のみを「学校支援ボランティア導入モデル事業」と名称を変更したうえで実施することとした。									
<b>主な施設、サービス等の整備水準</b>									
項目			15年度末 (現状)	16年度末 (実績)	17年度末 (実績)	18年度末 (実績)	18年度末 (目標)		
モデル事業校数					2	6	6		
<b>関連予算事業内訳</b>									
予算事業名(小事業名)				経・臨 臨時	枠内外 枠内	16年度	17年度	18年度	計
特別支援教育研究モデル事業						738	629	510	1,877
									0
									0
									0
									0
									0
									0
									0
									0
									0
									0
									0
									0
									0
計						738	629	510	1,877